

(写)

陳情第37号

札幌市の公園での再整備に関する陳情

令和6年11月20日 受理 建設委員会
令和7年1月16日 付託

提出者
札幌市北区
佐藤 樹市

(要 旨)

札幌市の公園の再整備の規模の拡大、そのための協議の拡大の陳情

(理 由)

1. 公園の再整備の住民との協議の宣伝拡大の陳情

多くの人が利用する公園の再整備の協議に若い年齢層が少なく新しい意見や考えを取り入れることができないため協議の規模の拡大の要望を陳情しました。

2. 再整備の回数の增量の陳情

再整備には費用など様々なコストがかかるることは存じていますが、整備の回数を増やすことでより使いやすい公園となると考えたので陳情を提出しました。

3. 若い世代の声を取り入れることのできる制度の陳情

現在公園を一番多く利用しているのは若い、小中学生の世代なので小中学生の意見を取り入れることができて、また幼い小学生でも意見をだすことのできた方がよいと思ったので陳情を提出しました。

自分自身中学生の身であるため、この利用しづらさをよく感じています。とくにバスケットボールをするのに利用するのですが、数が少なかつたり壊れていったりそもそも郊外にしか設置されていなかったりしていて友達とも使いづらさを嘆いています。総合的な学習の時間で再整備のことを知り、もっと若い世代の人の声も聞き入れてくれるとよりよいと思い札幌市に陳情しました。